



絆と活力あるまちづくり

常任委員会 政策会派：のぞみ

暑中お見舞い申し上げます。水分補給と冷房の適宜使用で熱中症予防を！

議会報告第 21 号
H28.7.1

H28年6月佐倉市議会定例会

議案第 1 号 平成 28 年度佐倉市一般会計補正予算については、認可保育園及び認定こども園の施設整備費に係る助成のほか、本年 10 月より実施となる、国の産地パワーアップ事業補助金を活用した、農業団体への農業機械導入経費補助、街中にぎわい推進事業を活用したねぶたの製作、などの事業の増額補正予算であり、適正に事業を執行するための補正予算であると認め賛成した。

議案第 2 号 佐倉市コミュニティセンター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定については、地域の要望をうけ、本年 8 月 1 日に市内で 5 番目の「千代田・染井野ふれあいセンター」を開館することは大いに評価できるものでありますので、貸館にとどまらず市民文化の向上及び福祉の増進並びに市民の連帯意識を高め、健康で 文化的な近隣社会をつくることができるよう管理運用に努めるよう要望し賛成した。



議案第 3 号 佐倉市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定については、市の現在の保育定員 2109 人を来年 4 月に 2308 人の定員まで増やし、平成 29 年 3 月末に待機児童をゼロとする事を目指している経過の中で、小規模保育事業 A 型等を行う事業所について、待機児童を解消するため保育士の数に関する特例を設ける事により、幼稚園・小学校教員免許で保育士とみなす事においては、事前に一定の研修をするよう要望し賛成した。



議席 11 番橋岡協美 一般質問「人口ビジョンについて」

少子高齢化対策、人口増施策、合計特殊出生率アップの施策は「子育て」「高齢者」と世代別の縦割り施策や、社会保障費の配分の世代間での取り合いという議論から、世代を超えた家族や家庭を丸ごと支える視点が重要と考えます。

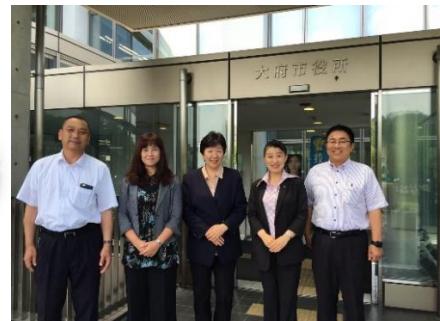
子育ても介護も世代丸ごと支えることを目指した地域包括支援体制の構築こそが、少子高齢化対策、人口増施策、合計特殊出生率アップにする施策であると提言。

議席 11 番橋岡協美 一般質問「入浴死防止対策について」

交通事故死の 4 倍の年間 1 万 7 千人が入浴中のヒートショックという症状で心肺停止とな

り命を落し、その8割以上を高齢者が占めています。高齢者の入浴死防止について、住宅のヒートショック対策など佐倉市住生活基本計画に位置づける必要性を指摘。あわせて高齢者や介助者などへの啓発と担当部署が連携して取り組み、家庭内の事故死を未然に防ぐための具体的な取り組みを提言。

H28会派のぞみ視察 「岐阜市図書館、可児市キャリア教育、大府市健康寿命日本一」



議会報告＆「在宅療養・介護を考える」

日 時 H28年8月20日（土）午後2：00から4：30

場 所 志津コミュニティーセンター2階大会議室

懇親会 1,000円 （議会報告会のみは無料）



議会報告会＆懇親会の申し込み

8/20 議会報告会に出席します

FAX 043-488-3553 携帯 090-7816-7745

メール kyomihashioka7745@yahoo.co.jp

お名前 _____

お電話 _____



HP ブログ 佐倉市議会議員

橋岡 協美

検索



クリック

佐倉市ユーカリが丘4-1 E3101

T E L 043-463-0840 F A X 043-488-3553 携帯 090-7816-7745

メール kyomihashioka7745@yahoo.co.jp

